

## 「マイ・ブックレビュー」作成ガイドンス

### 1. 全体スケジュール

日 程	学 習 事 項	
第5回 /	・講義：「マイ・ブックレビュー」課題解説 (図書の主要ポイントを整理する； 客観的記述と主観的論述を区別する)	講義： レビュー作成ガイドンス (図書選びについて) リーディング・プラクティス：『日本の論点』を使う (関心の焦点化、多様なテーマについての一般的知識)
インターバル (2週間)	① 「マイ・ブックレビュー」用の図書選び → 読み込み ② 「マイ・ブックレビュー」の 導入部 & 前半部 を作成	
第6回 /	「マイ・ブックレビュー」全体作成 (実習) 【この実習までにレビューの「導入部と前半」を仕上げ ておくこと (教室で一度教員に見せてください)】	・特別講座「マイ・ライブラリー」③ (図書館実習)： 「参考文献」用資料探索 → APA スタイルでのリスト作成
インターバル (約2週間)	① 「マイ・ブックレビュー」全体の作成 → 仕上げ ② <input type="text" value="月"/> <input type="text" value="日 (土) 16:00"/> : 「マイ・ブックレビュー」Web 提出 締切り	

※ 上記日程のうち、4-Aと4-Cは早い日付、4-Bと2-Aおよび2-Gは遅い日付になります。

### 2. レビュー用の図書選び

レビュー用の図書は、小説やエッセイなどの「娯楽的読み物」ではなく、あるテーマに関する知識を提示する「論説もの」から選んでください。そして、ぜひ「自分にとって関心の持てるテーマ」を扱った本を見つけること。その意味では、皆さんが「**研究調査法/情報の活用と理解**」で取り組んでいる**自主選択テーマの関連図書を、レビューすることをお勧めします**。そうすれば、二つの授業での取り組みが統一的になり、両方で提出するレポートの質が上がるという「相乗効果」が生まれますよ。

ちなみに、よい書評は、評者である皆さん自身が「人にすすめたい」と思える本に出あってこそ、初めて生まれるものです。もし自分の関心領域で、これといった本が見つからない場合は SSE 担当教員に相談してください。多様なテーマについて、どんな図書資料があるかよく知っているガイド役でもあります。ぜひ、意欲をもって取り組める本を一緒に見つけましょう。

### 3. リーディング・プラクティス：『日本の論点』(文藝春秋・編)

「マイ・ブックレビュー」用の本選びに限らず、多様なテーマについて情報を得たいと思ったら、今日紹介する『日本の論点』を手にとってみるのも良いでしょう。教育、環境問題、経済、政治、国際情勢といったオーソドックスなトピックから、メディアや食文化、スポーツにいたるまで、**私たちの暮らしをとりまく多くの問題について、著名な書き手による論説や基礎知識のコラムを提示しています**。

この本は「年鑑」スタイルをとっていて、その年の主要な話題が取り上げられます。たとえば、最新版の『日本の論点2009』を見ると、全部で93のトピックが収録されています。また、各トピックについて、さらに知識を得たい人のために「基本図書」が列挙されているのも有用です。就職試験で問われる一般常識をカバーするために推薦される本の一つでもあります。ぜひ一年生のうちから年ごとの新刊を読む習慣を身に付けてください。

### 4. 担当教員 相談受付:

「マイ・ブックレビュー」作成に関する相談を下記の日時・場所で受け付けます。気軽に来訪してください。

日時:
場所: